令和３年度施策評価シート　（評価対象年度　令和２年度）

●基本情報

施策名	【３】特色ある農業の形成	評価番号	4-1-3
基本計画	基本方針	【４】みんなが集まるおもしろいまちづくり	
	基本施策	【１】魅力ある農業振興	
担当課（係）	農業政策課　（　農業振興係　）	（　　）	
担当課（係）	（　　）	（　　）	

●施策の方向　～ＰＬＡＮ～

施策の方向	○地元の農産物に差別化ができるような特色をもたせ，価値を高めるとともに，生産された農産物の販路を拡大させるため，ＰＲをし，知名度を上げていきます。 ○地域農産物を活用した商品開発を推進します。

●令和２年度主な取組　～ＤＯ①～

主な取組	①安全・安心な農産物生産の推進					
取組内容	認定新規就農者の１名に対し「農業次世代人材投資資金交付事業」を実施し，経営状況のアドバイス等を行いました。 また，主食用米に代わる転作作物，飼料用米及び加工用米等を作付けし，生産数量目標に相当する数値を達成した農業者194名に対し「生産調整推進対策事業達成者奨励補助金」による支援を行いました。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	地場産業フェスティバル事業	改善	4	うめえもんどころ認定事業	現状維持
	2	親子で田んぼ体験	現状維持	5		
	3	新鮮野菜の直売会	改善	6		

主な取組	②地場農産物の生産・利用の推進					
取組内容	小学生の子供を持つ親子を対象に田んぼ体験を行うことで，お米つくりに興味・関心をもってもらい，。食料の大切さを実感してもらい，将来の担い手としての興味を持ってもらいます。 また，11月3日に地場産業フェスティバルを開催することで，地元農産物の流通を促進させ，地元内消費を高めるとともに，地域の活性化を目指します。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	地場産業フェスティバル事業	改善	4		
	2	親子で田んぼ体験	現状維持	5		
	3	6次産業推進事業	現状維持	6		

主な取組	③地場農産物の販路拡大					
取組内容	地元農家が生産した農作物を多く流通できるように，毎月第３月曜日に朝採れ野菜を役場イベントホールで直売会を行っています。 町内外の各種イベント，直売会等にてＰＲを行っています。 差別販売ができる優良なお米を作るための取り組みの費用の一部を助成しています。					
構成事業		事業名（取組名）	評価		事業名（取組名）	評価
	1	新鮮野菜の直売会	改善	4		
	2	6次産業推進事業	現状維持	5		
	3	うめえもんどころ認定事業	現状維持	6		

●事業費　～ＤＯ②～

	主な歳出の節		平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
支出	内訳	18　負担金，補助及び交付金	1,978,000　円	3,148,000　円	5,591,000　円
		7　報償費	50,000　円	円	円
		10　需用費	26,892　円	14,565　円	円
		11　役務費	95　円	216　円	円
		12　委託料	27,486　円	27,995　円	円
		その他	円	1,684　円	円
	事業費　計		2,082,473　円	3,192,460　円	5,591,000　円

	主な歳入の科目		平成３０年度（実績）	令和元年度（実績）	令和２年度（実績）
財源	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	500　円	1,200　円	円
		一般財源	2,081,973　円	3,191,260　円	5,591,000　円
	事業費　計		2,082,473　円	3,192,460　円	5,591,000　円

●評価　～ＣＨＥＣＫ～

進捗状況	○順調 ◉概ね順調 ○やや遅れている ○遅れている	現状分析	現在，特別栽培で高付加価値をつけ，差別化を図るための，米づくりを２団体が取り組んでおり，栽培方法を研究しています。 子供たちへの興味関心を深めるための，田植え体験を毎年計画していますが，コロナ禍のため実施できませんでした。 地場産業フェスティバルを実施することにより，町内外で産業の推進・地産地消に貢献しています。また6次産業については，炊飯米パックと日本酒を作成し，炊飯米パックは令和３年度に販売を計画しています。

●改善　～ＡＣＴＩＯＮ～

今後の方向性	今の事業を継続して行っていき，積極的に町内の農産物のPRをしていきます。 また，町の主要農産物であるお米で作成した日本酒の販売経路を確立していきます。 特別栽培で高付加価値のお米の作成もブランド米として確立できるよう，生産者との協力を進めていきます。